



このコーナーでは今月から毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしていきます。

初回は、4月に新しくできた「紫波町こどもセンター」内の「幼児ことばの教室」について紹介します。

Q.「幼児ことばの教室」ってどんなところ？

A. 言葉の発達に不安がある就学前の子どもが、話し方や発音指導を受ける教室です。早い時期から練習を重ねることにより、言葉による学習・生活場面でのつまずきを軽くし、学校入学後の生活が円滑に進むように支援します。

Q.どんなことをするの？

A. 子どもの言葉の発達状況を確認しながら、定期的に発音の練習を行います。練習では、遊びを交えたり、ストローなどの道具を使ったりしながら、呼気の使い方や舌の動かし方、口の形のつくり方、発音の仕方などを学びます。

Q.誰でも通えるの？教室に通うためにはどうしたらいいの？

A. 町内在住で、言葉の発達に不安がある就学前の子どもであれば、どなたでも利用できます。利用は無料です。子どもの言葉の発達について悩みを抱えている保護者は、まずはこどもセンターにご相談ください。個別面談の日程を調整します。



くまご
熊谷幸子
先生

熊谷先生は町出身で、元小学校教諭です。「ことばの教室」の先生として11年間の指導経験があり、そのうち9年間は日詰小学校にお勤めでした。

熊谷先生からのメッセージ

「幼児ことばの教室」は長年の保護者の方々の願いによってできた教室ですので、期待に添えるように頑張ります。お子さんたちにとって「遊んでいるうちにできるようになっていた」と思えるような楽しい教室になってほしいですし、保護者の皆さんとは、お子さんの言葉に関する悩みを共有し、お子さんの成長と一緒に応援していきたいと思っています。よろしくお祈りします。

【担当・問合せ】 こども課 こども室 ☎672-2111 内線3190 / 紫波町こどもセンター ☎613-6691

スポット ニュース

町は、赤沢地区にある道の駅「紫波」の駐車場に電気自動車用急速充電器を設置し、4月3日に供用開始式を行いました。熊谷町長は「今後次世代自動車が増加すると思われます。充電器の利用とともに、多くの方々に周辺の産直やレストランに立ち寄っていただきたいです」と期待を寄せました。充電器の設置には、「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」を活用。使用料金は30分につき450円で、24時間利用できます。

「いわてモバイルメール」のお知らせ

いわてモバイルメールにより、町の気象情報と火災などの防災情報が配信されます。盛岡地方気象台が発表する町の気象警報配信の登録はこちらから→
その他、土砂災害警戒情報なども、登録により配信されます。

いわてモバイルメール 配信一覧 [検索](#)



道の駅「紫波」に電気自動車用急速充電器を設置 ～周辺エリアのにぎわい創出を目指す～



町の電気自動車に給電を行う熊谷町長(右)と完成を祝う関係者たち



設置された電気自動車用急速充電器